

償還 運用報告書（全体版）

第19期<償還日2025年11月13日>

豪州インフラ関連好配当資産ファンド 為替ヘッジあり（年2回決算型）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	2016年8月26日から2025年11月13日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」への投資を行います。また、「国内マネー・マザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に実質的な投資を行います。 ※「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」は、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式により運用を行います。 「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」への投資比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 アーリーバティープ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として5月および11月の13日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客様のお取引内容につきましては、購入された
販売会社にお問い合わせください。

愛称：インフラ・DE・豪(GO)為替ヘッジあり年2回

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼
申し上げます。

さて、「豪州インフラ関連好配当資産
ファンド 為替ヘッジあり（年2回決算
型）」は、この度、信託期間を満了し、
償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告
申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

豪州インフラ関連好配当資産ファンド 為替ヘッジあり (年2回決算型)

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					投 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率	純 資 産
	(分 配 落)	税 分	込 配	み 金	期 謄 落					
(設 定 日) 2016年8月26日	円 10,000		円 一		% —			% —		百万円 10
1期(2016年11月14日)	8,761		0		△12.4		97.5			115
2期(2017年5月15日)	10,083		0		15.1		96.7			194
3期(2017年11月13日)	10,214		0		1.3		95.9			231
4期(2018年5月14日)	9,744		0		△4.6		96.4			243
5期(2018年11月13日)	9,802		0		0.6		99.3			265
6期(2019年5月13日)	10,751		0		9.7		97.2			258
7期(2019年11月13日)	11,615		0		8.0		97.6			252
8期(2020年5月13日)	8,839		0		△23.9		97.1			178
9期(2020年11月13日)	10,127		0		14.6		97.5			200
10期(2021年5月13日)	10,305		0		1.8		98.1			178
11期(2021年11月15日)	11,400		0		10.6		96.9			150
12期(2022年5月13日)	11,058		0		△3.0		97.2			130
13期(2022年11月14日)	10,859		0		△1.8		97.5			121
14期(2023年5月15日)	10,862		0		0.0		96.7			99
15期(2023年11月13日)	9,641		0		△11.2		97.2			87
16期(2024年5月13日)	10,291		0		6.7		97.0			83
17期(2024年11月13日)	10,385		0		0.9		97.4			77
18期(2025年5月13日)	10,764		0		3.6		96.9			75
(償 返 日) 2025年11月13日	(償還価額) 11,076.25		0		2.9		—			60

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

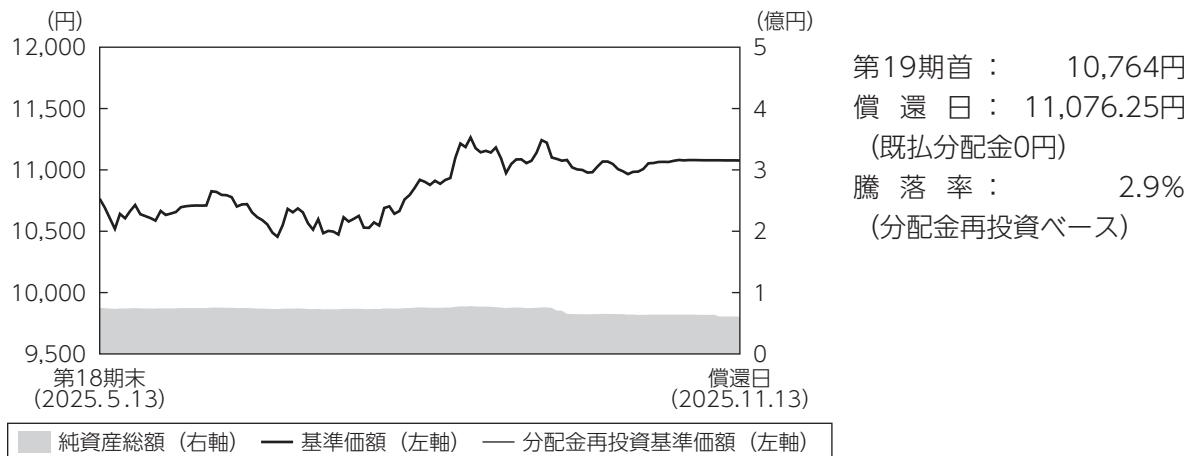
年 月 日	基 準 価 額			投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	騰	落	率	
(期 首) 2025 年 5 月 13 日	円 10,764		% —	% 96.9
5 月 末	10,633		△1.2	96.8
6 月 末	10,488		△2.6	96.6
7 月 末	10,689		△0.7	97.1
8 月 末	11,155		3.6	97.0
9 月 末	10,978		2.0	97.0
10 月 末	11,079		2.9	—
(償還日) 2025 年 11 月 13 日	(償還価額) 11,076.25		2.9	—

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■設定以来の運用経過（2016年8月26日から2025年11月13日まで）

第19期の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。オーストラリアの株式市場などが上昇したことから、株式要因がプラスとなりました。

設定来の基準価額は上昇しました。保有株式からの配当を手堅く確保したほか、オーストラリアの株式市場などが上昇したことから、株式要因がプラスとなりました。当ファンドの基準価額は設定来で10.8%上昇しました（分配金再投資ベース、設定来の分配金0円）。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	10.1%
国内マネー・マザーファンド	0.2%

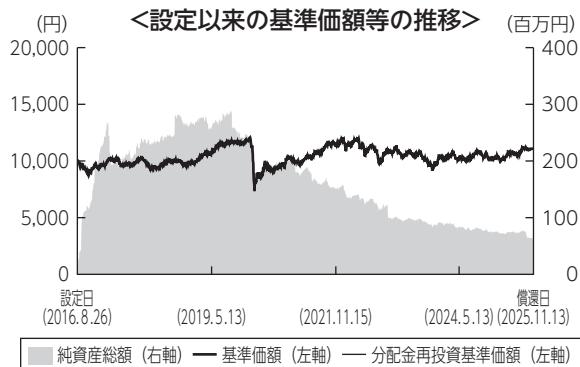
(注1) フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の騰落率は、分配金を再投資したもとのみなして計算したものです。

(注2) 組入ファンドの騰落率は、当ファンドが保有していた期間（フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）は2025年10月30日、D IAMマネーマザーファンドは2025年10月30日まで）の騰落率です。

設定来の投資環境

オーストラリア株式市場全体は上昇しました。主要投資対象のリート市場や公益事業セクターも上昇しました。前半は、R B A (オーストラリア準備銀行) の利下げ局面でリート市場は上昇しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で急落しました。後半は、当局による政策を受けてリート市場は反発した後、インフレ抑制のための大幅な利上げを受け反落したものの、金利動向が落ち着くと、リート市場は上昇しました。

国内短期金融市場では、日銀の大規模な金融緩和政策の影響で、3ヵ月物国庫短期証券利回りは2015年から低下（価格は上昇）傾向で推移しました。2016年1月にはマイナス金利政策が導入されたことにより、同利回りは一段と低下しマイナス圏で推移することになりましたが、2024年3月にマイナス金利政策が解除されたことを受けて、同利回りはプラス圏となりました。その後も2024年7月、2025年1月に政策金利が引き上げられたことから同利回りは徐々に上昇（価格は下落）しました。

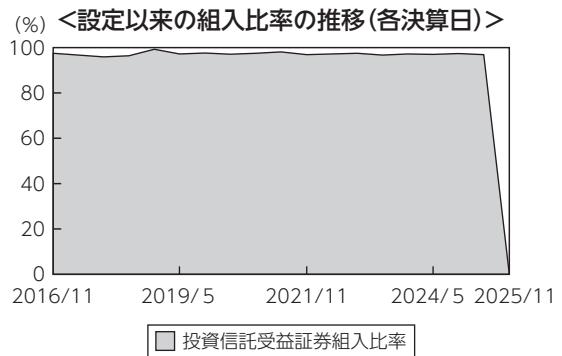


(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

(注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。



(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

設定來のポートフォリオについて

●当ファンド

「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」の組入比率は高位を維持しました。また、「DIA Mマネーマーケットマザーファンド」や「国内マネー・マザーファンド」受益証券への投資も行いました。

●フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」への投資を通じて、主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りが高い銘柄を選別して投資し、ポートフォリオを構築しました。また、「オーストラリア株式市場全体に比べて中長期的な値動きを小さく抑えることをめざして運用を行いました。加えて、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をめざしました。

●国内マネー・マザーファンド

「DIA Mマネーマーケットマザーファンド」では残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。「国内マネー・マザーファンド」では残存期間の短い国債などで運用を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第19期		項目の概要	
	(2025年5月14日 ～2025年11月13日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	67円	0.615%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,854円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(投信会社)	(22)	(0.201)		
(販売会社)	(42)	(0.391)		
(受託会社)	(2)	(0.022)		
合計	67	0.615		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

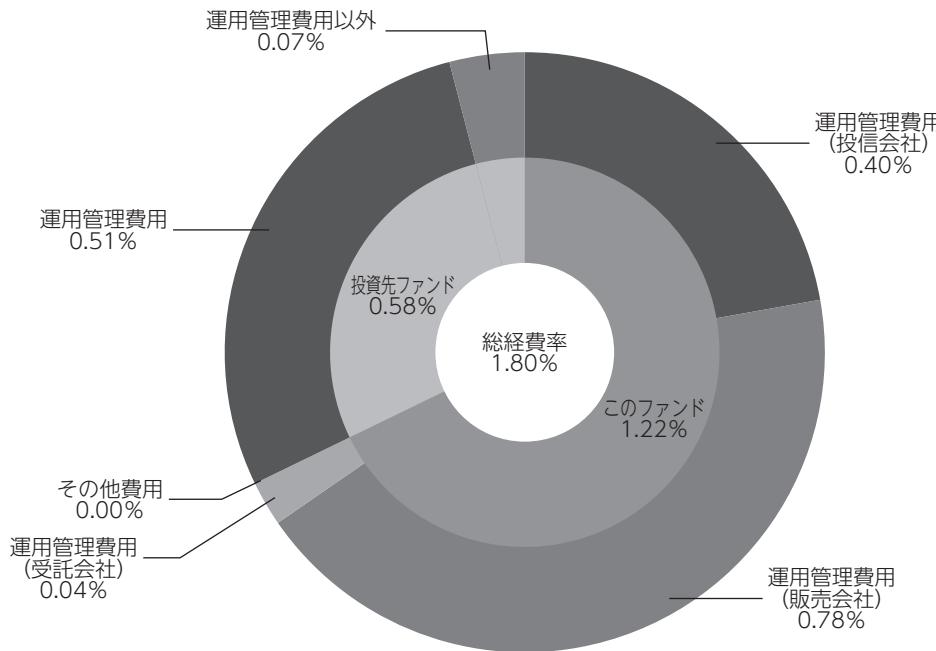
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.80%です。



項目	比率
総経費率 (①+②+③)	1.80%
①このファンドの費用の比率	1.22%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2025年5月14日から2025年11月13日まで)

投資信託受益証券

		買付		売付	
		□ 数	金額	□ 数	金額
国内	フランクリン・テンプルトン・ 豪州インカム資産ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口 —	千円 —	千口 76,041.24	千円 74,673

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2025年5月14日から2025年11月13日まで)

		設定		解約	
		□ 数	金額	□ 数	金額
	国内マネー・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 97	千円 98

■利害関係人との取引状況等 (2025年5月14日から2025年11月13日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期	首(前期末)
		□ 数	数
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口 76,041.24		
合計	76,041.24		

(2) 親投資信託残高

		期	首(前期末)
		□ 数	数
国内マネー・マザーファンド	千口 97		

■投資信託財産の構成

2025年11月13日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 61,474	% 100.0
投資信託財産総額	61,474	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月13日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	61,474,388円
コール・ローン等	61,473,586
未 収 利 息	802
(B) 負 債	483,624
未 払 解 約 金	44,309
未 払 信 託 報 酬	439,315
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	60,990,764
元 本	55,064,459
償 還 差 損 益 金	5,926,305
(D) 受 益 権 総 口 数	55,064,459口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,076円25銭

(注) 期首における元本額は69,825,918円、当期中における追加設定元本額は374,002円、同解約元本額は15,135,461円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月14日 至2025年11月13日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	700,056円
受 取 配 当 金	651,064
受 取 利 息	22,889
そ の 他 収 益 金	26,103
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,452,891
売 買 益	1,755,295
売 買 損	△302,404
(C) 信 託 報 酉 等	△439,315
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,713,632
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,978,242
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	234,431 (5,234,887)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△5,000,456)
(G) 合 計(D+E+F)	5,926,305
償 還 差 損 益 金(G)	5,926,305

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年8月26日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年11月13日		資産総額	61,474,388円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	483,624円
受益権口数	10,000,000口	55,064,459口	45,064,459口	純資産総額	60,990,764円
元本額	10,000,000円	55,064,459円	45,064,459円	受益権口数	55,064,459口
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	131,680,799円	115,362,957円	8,761円	0円	0.00%
第2期	192,533,009	194,135,747	10,083	0	0.00
第3期	226,590,784	231,438,393	10,214	0	0.00
第4期	250,001,457	243,594,739	9,744	0	0.00
第5期	270,375,380	265,024,922	9,802	0	0.00
第6期	240,914,636	258,998,245	10,751	0	0.00
第7期	217,230,116	252,319,490	11,615	0	0.00
第8期	201,494,152	178,101,820	8,839	0	0.00
第9期	197,841,598	200,356,698	10,127	0	0.00
第10期	173,199,935	178,476,314	10,305	0	0.00
第11期	132,365,497	150,902,918	11,400	0	0.00
第12期	117,769,115	130,232,687	11,058	0	0.00
第13期	112,054,376	121,681,604	10,859	0	0.00
第14期	91,203,548	99,063,136	10,862	0	0.00
第15期	90,588,715	87,339,678	9,641	0	0.00
第16期	81,104,034	83,462,051	10,291	0	0.00
第17期	74,158,668	77,017,213	10,385	0	0.00
第18期	69,825,918	75,163,019	10,764	0	0.00

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	11,076円25銭
----------------	------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年7月29日から2035年1月29日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
組入制限	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
分配方針	決算日（原則として毎月28日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

フランクリン・テンプルトン・
豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）
(適格機関投資家専用)

運用報告書（全体版）

第103期	決算日	2025年2月28日
第104期	決算日	2025年3月28日
第105期	決算日	2025年4月28日
第106期	決算日	2025年5月28日
第107期	決算日	2025年6月30日
第108期	決算日	2025年7月28日

— 受益者のみなさまへ —

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」は、2025年7月28日に第108期の決算を行いましたので、第103期、第104期、第105期、第106期、第107期、第108期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問合せ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額				株組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰落率			
79期(2023年2月28日)	円 9,783		円 20		% △2.9	% 38.1	% 61.1	百万円 215
80期(2023年3月28日)	9,420		20		△3.5	36.3	56.4	206
81期(2023年4月28日)	9,720		20		3.4	38.4	60.3	213
82期(2023年5月29日)	9,656		20		△0.5	39.1	60.5	210
83期(2023年6月28日)	9,469		20		△1.7	41.4	60.1	206
84期(2023年7月28日)	9,922		20		5.0	38.5	56.8	217
85期(2023年8月28日)	9,168		20		△7.4	38.1	57.4	198
86期(2023年9月28日)	8,883		20		△2.9	39.3	57.2	192
87期(2023年10月30日)	8,377		20		△5.5	40.2	57.1	181
88期(2023年11月28日)	8,624		20		3.2	40.0	59.5	186
89期(2023年12月28日)	9,460		20		9.9	35.9	63.8	202
90期(2024年1月29日)	9,106		20		△3.5	35.5	62.4	189
91期(2024年2月28日)	9,238		20		1.7	35.5	63.3	186
92期(2024年3月28日)	9,615		20		4.3	35.7	62.2	190
93期(2024年4月30日)	9,145		20		△4.7	38.3	61.5	178
94期(2024年5月28日)	9,259		20		1.5	39.9	61.8	181
95期(2024年6月28日)	8,986		20		△2.7	40.0	60.2	168
96期(2024年7月29日)	9,130		20		1.8	35.7	56.7	169
97期(2024年8月28日)	9,448		20		3.7	38.7	56.9	172
98期(2024年9月30日)	9,733		20		3.2	39.1	58.5	177
99期(2024年10月28日)	9,494		20		△2.3	40.8	58.4	172
100期(2024年11月28日)	9,553		20		0.8	40.4	56.1	170
101期(2024年12月30日)	9,187		20		△3.6	41.4	56.9	148
102期(2025年1月28日)	9,127		20		△0.4	40.0	56.6	153
103期(2025年2月28日)	9,200		20		1.0	36.0	58.1	152
104期(2025年3月28日)	9,089		20		△1.0	38.0	62.4	149
105期(2025年4月28日)	9,260		20		2.1	37.5	61.3	145
106期(2025年5月28日)	9,404		20		1.8	33.8	64.2	147
107期(2025年6月30日)	9,304		20		△0.9	34.4	64.2	145
108期(2025年7月28日)	9,329		20		0.5	35.0	64.3	145

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの收益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	株 式 率		投 資 信 託 組 入 比	証 券 約 会 期
			騰 落 率	組 入 比		
第103期	(期 首) 2025年1月28日	円 9,127	% —	% 40.0	56.6	
	1月末	9,184	0.6	37.5	57.7	
	(期 末) 2025年2月28日	9,220	1.0	36.0	58.1	
	(期 首) 2025年2月28日	9,200	—	36.0	58.1	
第104期	(期 末) 2025年3月28日	9,109	△1.0	38.0	62.4	
	(期 首) 2025年3月28日	9,089	—	38.0	62.4	
第105期	3月末	9,107	0.2	37.9	61.1	
	(期 末) 2025年4月28日	9,280	2.1	37.5	61.3	
	(期 首) 2025年4月28日	9,260	—	37.5	61.3	
第106期	4月末	9,325	0.7	37.1	60.7	
	(期 末) 2025年5月28日	9,424	1.8	33.8	64.2	
	(期 首) 2025年5月28日	9,404	—	33.8	64.2	
第107期	5月末	9,447	0.5	33.7	64.0	
	(期 末) 2025年6月30日	9,324	△0.9	34.4	64.2	
	(期 首) 2025年6月30日	9,304	—	34.4	64.2	
第108期	(期 末) 2025年7月28日	9,349	0.5	35.0	64.3	

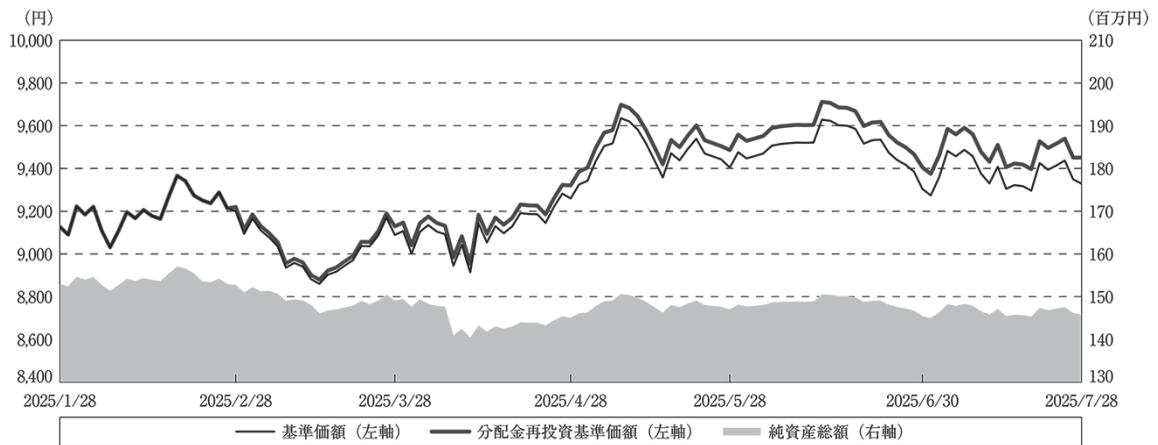
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年1月29日～2025年7月28日)



第103期首：9,127円

第108期末：9,329円 (既払分配金(税込み):120円)

騰落率： 3.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年1月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。

保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場が上昇したため、株価要因がプラスとなりました。

当成期のオーストラリア株式市場は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているリートや公益事業セクターも上昇しました。

期の前半は、豪消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことなどから、オーストラリア準備銀行（RBA）の利下げ期待が強まったため、株式市場は一時上昇しましたが、その後はナショナル・オーストラリア銀行が軟調な四半期決算を発表したことから、銀行株を中心に株式市場は下落しました。

期の半ばは、トランプ米政権による関税強化に対して中国が対抗措置を発表したことなどを受け、世界的な景気後退への懸念が高まったことから、株式市場は下落しました。しかし、その後は米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、株式市場は上昇に転じました。

期の後半は、オーストラリアの実質国内総生産（GDP）の伸びが市場予想を下回ったことなどを受けて、RBAの利下げ期待が高まったことから、株式市場は上昇しました。



当ファンドのポートフォリオ

(2025年1月29日～2025年7月28日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行います。当作成期においては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

分配金

(2025年1月29日～2025年7月28日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2025年1月29日～ 2025年2月28日	2025年3月1日～ 2025年3月28日	2025年3月29日～ 2025年4月28日	2025年4月29日～ 2025年5月28日	2025年5月29日～ 2025年6月30日	2025年7月1日～ 2025年7月28日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.217%	20 0.220%	20 0.216%	20 0.212%	20 0.215%	20 0.214%
当期の収益	20	20	16	20	20	4
当期の収益以外	—	—	3	—	—	15
翌期繰越分配対象額	3,224	3,298	3,294	3,300	3,348	3,332

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。また、個別銘柄や業種の選定を通じて、ファンドの中長期的な値動きをオーストラリア株式市場全体に比べて小さく抑えることを目指します。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年1月29日～2025年7月28日)

項目	第103期～第108期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 28	% 0.300	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(25)	(0.273)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.023	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.010)	
(投資証券)	(1)	(0.012)	
(c) その他の費用	4	0.043	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.025)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	34	0.366	
作成期間の平均基準価額は、9,261円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを持みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2025年1月29日～2025年7月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第103期～第108期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	7,114	11,969	13,614	23,673

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年1月29日～2025年7月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第103期～第108期
	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,710,776千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5,840,702千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.29

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月29日～2025年7月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年1月29日～2025年7月28日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年1月29日～2025年7月28日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年7月28日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第102期末		第108期末	
	口 数	口 数	評 価 額	
	千 口	千 口	千 円	
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	86,270	79,770	148,572	148,572

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年7月28日現在)

項 目	第108期末	
	評 価 額	比 率
	千 円	%
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	148,572	100.0
コール・ローン等、その他	32	0.0
投資信託財産総額	148,604	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(16,400,376千円)の投資信託財産総額(16,610,770千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月28日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=97.17円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
	2025年2月28日現在	2025年3月28日現在	2025年4月28日現在	2025年5月28日現在	2025年6月30日現在	2025年7月28日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	303,158,233	299,513,965	289,440,922	306,258,504	301,278,830	302,190,670
未収入金	148,042,319	154,464,923	148,233,966	147,411,431	146,431,127	148,572,247
(B) 負債	円	円	円	円	円	円
未払金	150,394,887	150,389,713	144,362,057	159,230,097	155,813,634	156,329,402
未払収益分配金	149,977,299	149,986,456	143,967,720	158,837,758	155,413,022	155,942,976
未払信託報酬	332,102	328,131	313,331	312,691	312,691	312,691
その他未払費用	79,088	69,261	74,597	73,584	81,285	68,121
(C) 純資産総額(A-B)	152,763,346	149,124,252	145,078,865	147,028,407	145,465,196	145,861,268
元本	166,051,400	164,065,879	156,665,879	156,345,879	156,345,879	156,345,879
次期繰越損益金	△ 13,288,054	△ 14,941,627	△ 11,587,014	△ 9,317,472	△ 10,880,683	△ 10,484,611
(D) 受益権総口数	166,051,400口	164,065,879口	156,665,879口	156,345,879口	156,345,879口	156,345,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,200円	9,089円	9,260円	9,404円	9,304円	9,329円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 167,661,400円

当作成期中追加設定元本額 724,479円

当作成期中一部解約元本額 12,040,000円

作成期末における1口当たりの純資産額は0.9329円です。

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,484,611円であります。

○損益の状況

項目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2025年1月29日～ 2025年2月28日	2025年3月1日～ 2025年3月28日	2025年3月29日～ 2025年4月28日	2025年4月29日～ 2025年5月28日	2025年5月29日～ 2025年6月30日	2025年7月1日～ 2025年7月28日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,633,921	△ 1,402,806	3,075,033	2,638,214	△ 1,162,599	782,498
売買益	6,908,722	8,810,111	7,784,031	7,823,796	1,967,306	5,959,047
売買損	△ 5,274,801	△ 10,212,917	△ 4,708,998	△ 5,185,582	△ 3,129,905	△ 5,176,549
(B) 信託報酬等	△ 85,486	△ 75,126	△ 81,006	△ 79,648	△ 87,921	△ 73,735
(C) 当期損益金(A+B)	1,548,435	△ 1,477,932	2,994,027	2,558,566	△ 1,250,520	708,763
(D) 前期繰越損益金	△ 8,697,810	△ 7,359,908	△ 8,752,556	△ 6,059,458	△ 3,813,583	△ 5,376,794
(E) 追加信託差損益金	△ 5,806,577	△ 5,775,656	△ 5,515,154	△ 5,503,889	△ 5,503,889	△ 5,503,889
(配当等相当額)	(15,953,272)	(15,923,828)	(15,209,009)	(15,177,944)	(15,177,944)	(15,177,944)
(売買損益相当額)	(△21,759,849)	(△21,699,484)	(△20,724,163)	(△20,681,833)	(△20,681,833)	(△20,681,833)
(F) 計(C+D+E)	△12,955,952	△14,613,496	△11,273,683	△ 9,004,781	△10,567,992	△10,171,920
(G) 収益分配金	△ 332,102	△ 328,131	△ 313,331	△ 312,691	△ 312,691	△ 312,691
次期繰越損益金(F+G)	△13,288,054	△14,941,627	△11,587,014	△ 9,317,472	△10,880,683	△10,484,611
追加信託差損益金	△ 5,806,577	△ 5,775,656	△ 5,515,154	△ 5,503,889	△ 5,503,889	△ 5,503,889
(配当等相当額)	(15,953,272)	(15,927,387)	(15,209,009)	(15,177,944)	(15,177,944)	(15,177,944)
(売買損益相当額)	(△21,759,849)	(△21,703,043)	(△20,724,163)	(△20,681,833)	(△20,681,833)	(△20,681,833)
分配準備積立金	37,583,299	38,191,450	36,409,178	36,418,092	37,172,983	36,927,874
繰越損益金	△45,064,776	△47,357,421	△42,481,038	△40,231,675	△42,549,777	△41,908,596

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(A) 配当等収益(費用控除後)	581,191	1,546,979	253,621	395,972	1,067,582	67,582
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	15,953,272	15,927,387	15,209,009	15,177,944	15,177,944	15,177,944
(D) 分配準備積立金	37,334,210	36,972,602	36,468,888	36,334,811	36,418,092	37,172,983
分配対象収益額(A+B+C+D)	53,868,673	54,446,968	51,931,518	51,908,727	52,663,618	52,418,509
(1万口当たり収益分配対象額)	(3,244)	(3,318)	(3,314)	(3,320)	(3,368)	(3,352)
収益分配金	332,102	328,131	313,331	312,691	312,691	312,691
(1万口当たり収益分配金)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)

○分配金のお知らせ

	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜お知らせ＞

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」（以下、「投信法」）の一部改正に伴い、投信法第14条第1項に規定する事項を記載した書面（運用報告書（全体版））に記載すべき事項を電磁的方法により提供できるよう、投資信託約款に所要の変更を行いました。

デジタル化推進のもと、今回の投信法及び関連規則等の改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されております。

（変更日：2025年4月1日）

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2025年7月28日現在)

<フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド全体(8,898,160千口)の内容です。

外国株式

銘 柄	第102期末		第108期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建 金額	
(オーストラリア)					
TRANSURBAN GROUP	百株 4,312	百株 6,808	千円 9,293	千オーストラリアドル 903,050	高速道路・鉄道路線
APA GROUP	16,026	11,351	9,478	921,064	ガス
CHORUS LTD	12,404	9,517	7,357	714,914	代替通信事業会社
AURIZON HOLDINGS LTD	27,981	26,116	8,566	832,373	鉄道運輸
MERCURY NZ LTD	2,740	2,740	1,545	150,165	電力
HMC CAPITAL LTD	5,607	—	—	—	資産運用会社・資産管理銀行
AUCKLAND INTL AIRPORT LTD	1,082	—	—	—	空港サービス
GENESIS ENERGY LTD	21,563	20,816	4,517	438,932	電力
AGL ENERGY LTD	4,786	6,271	6,133	595,992	総合公益事業
MERIDIAN ENERGY LTD	7,759	4,509	2,376	230,928	再生エネルギー系発電事業者
CONTACT ENERGY LTD	5,583	5,583	4,650	451,908	電力
ATLAS ARTERIA	9,334	9,010	4,658	452,671	高速道路・鉄道路線
合 計	株 数 ・ 金 額	119,182	102,725	58,577 5,692,001	
	銘 柄 < 比 率 >	12	10	— <34.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のく >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	第102期末		第108期末			比率
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%	
MIRVAC GROUP	4,265	17,686	3,908	379,819	2.3	
CHARTER HALL RETAIL REIT	15,103	10,899	4,119	400,339	2.4	
GPT GROUP	5,874	5,874	2,919	283,722	1.7	
CENTURIA CAPITAL GROUP	14,738	17,681	3,111	302,390	1.8	
STOCKLAND	15,086	17,756	9,588	931,689	5.6	
DEXUS/AU	8,788	12,680	8,724	847,747	5.1	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	18,139	18,139	4,317	419,491	2.5	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	10,727	10,012	5,256	510,787	3.1	
ARENA REIT	5,777	5,777	2,074	201,530	1.2	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	14,779	14,779	4,581	445,208	2.7	
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	8,568	8,568	394	38,298	0.2	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	8,255	8,255	3,343	324,904	2.0	
NATIONAL STORAGE REIT	19,295	19,295	4,553	442,497	2.7	
GDI PROPERTY GROUP	29,589	29,589	1,982	192,642	1.2	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	10,710	—	—	—	—	
CENTURIA OFFICE REIT	26,542	26,542	3,264	317,237	1.9	
WAYPOINT REIT LTD	8,388	8,388	2,063	200,525	1.2	
SCENTRE GROUP	33,442	31,212	11,548	1,122,193	6.8	
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	54,287	50,667	6,333	615,422	3.7	
HEALTHCO REIT	25,072	25,072	1,930	187,591	1.1	
DEXUS INDUSTRIA REIT	16,211	16,211	4,425	430,042	2.6	
REGION GROUP	26,715	23,050	5,209	506,208	3.1	
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	1,631	—	—	—	—	
ABACUS GROUP	22,852	22,852	2,639	256,480	1.5	
ABACUS STORAGE KING	22,852	19,123	2,954	287,097	1.7	
VICINITY CENTRES	22,287	34,381	8,389	815,172	4.9	
合計	口数	金額	449,986	454,503	107,636	10,459,042
	銘柄	数<比率>	26	24	—	<63.1%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

フランクリン・テンプルトン・
豪州インカム資産ファンド(為替ヘッジあり)
(適格機関投資家専用)

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年7月29日から2025年10月30日（当初、2035年1月29日）	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月28日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

償還報告書（全体版）

繰上償還

第109期 決算日 2025年8月28日

第110期 決算日 2025年9月29日

第111期 決算日 2025年10月28日

第112期 償還日 2025年10月30日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、2025年10月30日に約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに謹んで運用の経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、厚くお礼申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問合せ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近28期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	基準価額				株組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰落率			
85期(2023年8月28日)	円 錢 9,168		20		% △7.4	% 38.1	% 57.4	百万円 198
86期(2023年9月28日)	8,883		20		△2.9	39.3	57.2	192
87期(2023年10月30日)	8,377		20		△5.5	40.2	57.1	181
88期(2023年11月28日)	8,624		20		3.2	40.0	59.5	186
89期(2023年12月28日)	9,460		20		9.9	35.9	63.8	202
90期(2024年1月29日)	9,106		20		△3.5	35.5	62.4	189
91期(2024年2月28日)	9,238		20		1.7	35.5	63.3	186
92期(2024年3月28日)	9,615		20		4.3	35.7	62.2	190
93期(2024年4月30日)	9,145		20		△4.7	38.3	61.5	178
94期(2024年5月28日)	9,259		20		1.5	39.9	61.8	181
95期(2024年6月28日)	8,986		20		△2.7	40.0	60.2	168
96期(2024年7月29日)	9,130		20		1.8	35.7	56.7	169
97期(2024年8月28日)	9,448		20		3.7	38.7	56.9	172
98期(2024年9月30日)	9,733		20		3.2	39.1	58.5	177
99期(2024年10月28日)	9,494		20		△2.3	40.8	58.4	172
100期(2024年11月28日)	9,553		20		0.8	40.4	56.1	170
101期(2024年12月30日)	9,187		20		△3.6	41.4	56.9	148
102期(2025年1月28日)	9,127		20		△0.4	40.0	56.6	153
103期(2025年2月28日)	9,200		20		1.0	36.0	58.1	152
104期(2025年3月28日)	9,089		20		△1.0	38.0	62.4	149
105期(2025年4月28日)	9,260		20		2.1	37.5	61.3	145
106期(2025年5月28日)	9,404		20		1.8	33.8	64.2	147
107期(2025年6月30日)	9,304		20		△0.9	34.4	64.2	145
108期(2025年7月28日)	9,329		20		0.5	35.0	64.3	145
109期(2025年8月28日)	9,880		20		6.1	33.1	65.4	154
110期(2025年9月29日)	9,739		20		△1.2	36.2	61.0	141
111期(2025年10月28日)	10,416		0		7.0	35.0	57.6	14
(償還時)	(償還価額)		—		0.3	—	—	
112期(2025年10月30日)	10,442.07		—					14

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	株 式 率		投 資 信 託 証 券 率
			騰	落	
第109期	(期 首) 2025年7月28日	円 錢 9,329	% —	% 35.0	% 64.3
	7月末	9,477	1.6	34.3	63.9
	(期 末) 2025年8月28日	9,900	6.1	33.1	65.4
	(期 首) 2025年8月28日	9,880	—	33.1	65.4
第110期	8月末	9,892	0.1	33.1	65.5
	(期 末) 2025年9月29日	9,759	△1.2	36.2	61.0
	(期 首) 2025年9月29日	9,739	—	36.2	61.0
第111期	9月末	9,720	△0.2	36.2	60.8
	(期 末) 2025年10月28日	10,416	7.0	35.0	57.6
	(期 首) 2025年10月28日	10,416	—	35.0	57.6
第112期	(償還時) 2025年10月30日	(償還価額) 10,442.07	0.3	—	—

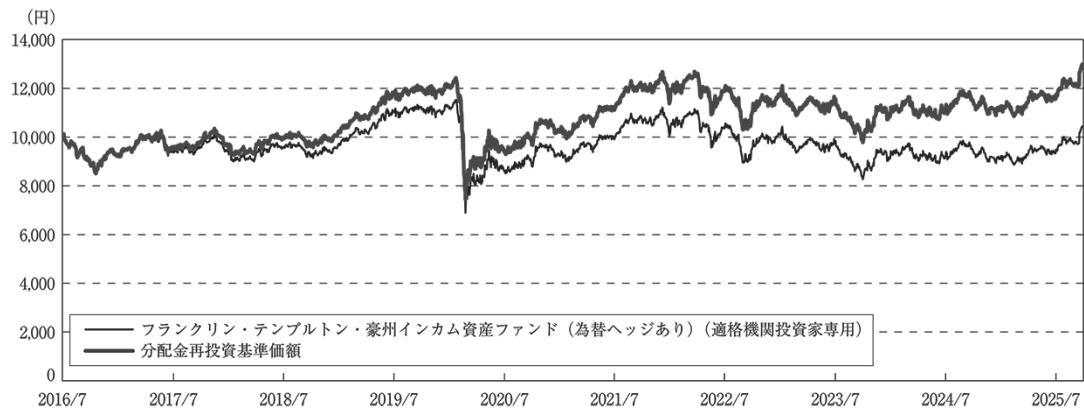
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

設定来の基準価額等の推移

(2016年7月29日～2025年10月30日)



○基準価額の主な変動要因

設定来のパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場が上昇したため、株価要因がプラスとなりました。

投資環境

(2016年7月29日～2025年10月30日)

設定来のオーストラリア株式市場は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているリートや公益事業セクターも上昇しました。

信託期間の前半は、資源価格の上昇や景気回復への期待感などから、株式市場全体は底堅く推移しました。

信託期間の半ばは、新型コロナウイルスが世界的に感染拡大し、世界経済の下振れ懸念が強まることなどから株価は急落しましたが、その後オーストラリア当局による金融緩和・財政政策の発表などを受けて、投資家の過度なリスク回避姿勢が和らぐと、株式市場は反発しました。

信託期間の後半は、オーストラリア準備銀行（RBA）による利上げの継続を受け、株式市場は上値の重い展開となりましたが、その後はRBAが利下げに転じたことや、トランプ氏再選観測の高まりによる財政拡張や規制緩和期待を背景に米国株式市場が上昇したことから、オーストラリアの株式市場も上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2016年7月29日～2025年10月30日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成长を目指して運用に努めてまいりました。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行います。当作成期においては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



信託期間中における分配金は、基準価額動向や保有株式の配当収益等を勘案し、1万口当たりの累計は2,100円（税込み）となりました。また、第109期から第111期における分配金につきましては、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行いました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項目	第109期	第110期	第111期
	2025年7月29日～ 2025年8月28日	2025年8月29日～ 2025年9月29日	2025年9月30日～ 2025年10月28日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.202%	20 0.205%	— %
当期の収益	20	20	—
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,349	3,413	3,449

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年7月29日～2025年10月30日)

項目	第109期～第112期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 15	% 0.156	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(14)	(0.142)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(0)	(0.003)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後的情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.011	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.004)	
(投資証券)	(1)	(0.006)	
(c) その他の費用	1	0.015	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	17	0.182	
作成期間の平均基準価額は、9,696円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2025年7月29日～2025年10月30日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第109期～第112期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	千口 147	千円 309	千口 79,918	千円 159,468

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年7月29日～2025年10月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第109期～第112期
(a) 当作成期中の株式売買金額	2,656,620千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5,836,389千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年7月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年7月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年10月30日現在)

2025年10月30日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘 柄	第108期末	
	口	数
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	千口	79,770

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年10月30日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 14,813	% 100.0
投資信託財産総額	14,813	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第109期末	第110期末	第111期末	償 還 時
	2025年8月28日現在	2025年9月29日現在	2025年10月28日現在	2025年10月30日現在
(A) 資産	円 307,883,237	円 315,367,296	円 16,589,420	円 14,813,489
コール・ローン等	—	—	—	14,813,347
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド(評価額)	155,554,556	142,994,924	14,510,587	—
未収入金	152,328,681	172,372,372	2,078,833	—
未収利息	—	—	—	142
(B) 負債	円 153,721,201	円 174,260,433	円 1,813,457	円 489
未払金	153,325,399	169,464,450	1,769,151	—
未払収益分配金	312,071	289,791	—	—
未払解約金	—	4,419,204	—	—
未払信託報酬	77,520	80,362	44,306	489
その他未払費用	6,211	6,626	—	—
(C) 純資産総額(A-B)	円 154,162,036	円 141,106,863	円 14,775,963	円 14,813,000
元本	156,035,879	144,895,879	14,185,879	14,185,879
次期繰越損益金	△ 1,873,843	△ 3,789,016	590,084	—
償還差益金	—	—	—	627,121
(D) 受益権総口数	156,035,879口	144,895,879口	14,185,879口	14,185,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,880円	9,739円	10,416円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	10,442円07銭

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 156,345,879円

当作成期中追加設定元本額 0円

当作成期中一部解約元本額 142,160,000円

作成期末における1口当たりの純資産額は1,044207円です。

○損益の状況

項目	第109期	第110期	第111期	第112期
	2025年7月29日～ 2025年8月28日	2025年8月29日～ 2025年9月29日	2025年9月30日～ 2025年10月28日	2025年10月29日～ 2025年10月30日
(A) 配当等収益	円 —	円 —	円 —	円 142
受取利息	—	—	—	142
(B) 有価証券売買損益	8,985,781	△ 1,672,174	1,005,281	37,384
売買益	10,121,969	2,696,370	4,834,302	38,089
売買損	△ 1,136,188	△ 4,368,544	△ 3,829,021	△ 705
(C) 信託報酬等	△ 83,731	△ 86,988	△ 44,306	△ 489
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,902,050	△ 1,759,162	960,975	37,037
(E) 前期繰越損益金	△ 4,970,846	3,360,750	128,407	1,089,382
(F) 追加信託差損益金	△ 5,492,976	△ 5,100,813	△ 499,298	△ 499,298
(配当等相当額)	(15,147,850)	(14,066,386)	(1,376,902)	(1,376,902)
(売買損益相当額)	(△20,640,826)	(△19,167,199)	(△1,876,200)	(△1,876,200)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,561,772	△ 3,499,225	590,084	—
(H) 収益分配金	△ 312,071	△ 289,791	0	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,873,843	△ 3,789,016	590,084	—
償還差益金(D+E+F+H)	—	—	—	627,121
追加信託差損益金	△ 5,492,976	△ 5,100,813	△ 499,298	—
(配当等相当額)	(15,147,850)	(14,066,386)	(1,376,902)	(1,376,902)
(売買損益相当額)	(△20,640,826)	(△19,167,199)	(△1,876,200)	(△1,876,200)
分配準備積立金	37,116,182	35,389,647	3,516,297	—
繰越損益金	△33,497,049	△34,077,850	△2,426,915	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するためには、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算期	第109期	第110期	第111期
(A) 配当等収益(費用控除後)	円 573,598	円 1,213,123	円 52,147
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0
(C) 収益調整金	15,147,850	14,066,386	1,376,902
(D) 分配準備積立金	36,854,655	34,466,315	3,464,150
分配対象収益額(A+B+C+D)	52,576,103	49,745,824	4,893,199
(1万口当たり収益分配対象額)	(3,369)	(3,433)	(3,449)
収益分配金	312,071	289,791	0
(1万口当たり収益分配金)	(20)	(20)	(0)

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年7月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年10月30日		資産総額	14,813,489円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	489円
	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	純資産総額	14,813,000円
受益権口数	10,000,000口	14,185,879口	4,185,879口	受益権口数	14,185,879口
元本額	10,000,000円	14,185,879円	4,185,879円	1万口当たり償還金	10,442円07銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	10,000,000円	9,760,273円	9,760円	0円	0.0%
第2期	219,390,311	207,943,286	9,478	0	0.0
第3期	277,898,454	246,828,742	8,882	0	0.0
第4期	333,573,149	297,354,779	8,914	0	0.0
第5期	385,309,617	360,545,860	9,357	0	0.0
第6期	485,615,999	450,348,283	9,274	20	0.2
第7期	513,927,046	485,754,444	9,452	20	0.2
第8期	542,760,675	522,583,193	9,628	20	0.2
第9期	454,948,272	449,562,102	9,882	20	0.2
第10期	479,332,060	475,488,852	9,920	20	0.2
第11期	482,836,688	474,821,010	9,834	20	0.2
第12期	498,807,497	471,495,939	9,452	20	0.2
第13期	521,535,761	490,409,446	9,403	20	0.2
第14期	544,914,458	511,342,806	9,384	20	0.2
第15期	537,328,565	514,099,849	9,568	20	0.2
第16期	546,253,575	537,545,672	9,841	20	0.2
第17期	551,691,036	540,420,348	9,796	20	0.2
第18期	567,576,448	533,833,884	9,405	20	0.2
第19期	574,131,566	524,795,943	9,141	20	0.2
第20期	574,131,566	521,967,298	9,091	20	0.2
第21期	576,881,539	536,929,135	9,307	20	0.2
第22期	561,281,539	530,167,239	9,446	20	0.2
第23期	549,681,539	529,769,154	9,638	20	0.2
第24期	516,936,827	495,695,600	9,589	20	0.2
第25期	542,194,374	519,179,745	9,576	20	0.2
第26期	529,169,925	505,372,563	9,550	20	0.2
第27期	515,169,925	473,684,862	9,195	20	0.2
第28期	510,750,951	478,070,805	9,360	20	0.2
第29期	509,000,951	481,957,329	9,469	20	0.2
第30期	509,000,951	493,550,225	9,696	20	0.2
第31期	495,900,951	488,086,104	9,842	20	0.2
第32期	471,900,951	489,663,724	10,376	20	0.2

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第33期	446,451,533円	452,186,706円	10,128円	20円	0.2%
第34期	445,638,396	469,300,307	10,531	20	0.2
第35期	437,351,440	470,993,522	10,769	20	0.2
第36期	432,258,160	477,327,324	11,043	20	0.2
第37期	447,445,148	492,203,910	11,000	20	0.2
第38期	458,539,375	511,601,172	11,157	20	0.2
第39期	430,039,375	482,525,528	11,220	20	0.2
第40期	398,739,375	448,165,167	11,240	20	0.2
第41期	401,751,670	446,112,321	11,104	20	0.2
第42期	397,251,670	446,829,916	11,248	20	0.2
第43期	403,124,230	441,957,013	10,963	20	0.2
第44期	403,124,230	300,919,433	7,465	20	0.2
第45期	408,752,415	335,071,382	8,197	20	0.2
第46期	408,752,415	360,955,293	8,831	20	0.2
第47期	408,752,415	364,495,357	8,917	20	0.2
第48期	415,028,805	361,556,391	8,712	20	0.2
第49期	411,587,553	357,896,681	8,696	20	0.2
第50期	408,787,553	366,155,590	8,957	20	0.2
第51期	402,687,553	360,407,873	8,950	20	0.2
第52期	392,787,553	381,231,519	9,706	20	0.2
第53期	381,987,553	365,980,513	9,581	20	0.2
第54期	372,487,553	345,464,239	9,275	20	0.2
第55期	373,035,072	336,688,067	9,026	20	0.2
第56期	373,099,088	353,299,459	9,469	20	0.2
第57期	366,899,088	353,398,134	9,632	20	0.2
第58期	342,399,088	328,870,568	9,605	20	0.2
第59期	338,499,088	339,946,902	10,043	20	0.2
第60期	319,599,088	318,008,286	9,950	20	0.2
第61期	319,599,088	333,989,275	10,450	20	0.2
第62期	299,899,088	322,824,757	10,764	20	0.2
第63期	290,799,088	313,197,348	10,770	20	0.2
第64期	283,099,088	302,059,244	10,670	20	0.2
第65期	283,099,088	309,317,429	10,926	20	0.2
第66期	278,499,088	279,493,373	10,036	20	0.2
第67期	269,099,088	283,733,672	10,544	20	0.2
第68期	258,799,088	282,358,698	10,910	20	0.2
第69期	258,799,088	283,788,511	10,966	20	0.2
第70期	258,799,088	269,692,297	10,421	20	0.2
第71期	255,799,088	258,986,679	10,125	20	0.2
第72期	253,799,088	262,688,408	10,350	20	0.2
第73期	250,999,088	254,155,630	10,126	20	0.2

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第74期	249,699,088円	223,854,503円	8,965円	20円	0.2%
第75期	246,654,298	234,199,738	9,495	20	0.2
第76期	241,824,298	242,637,851	10,034	20	0.2
第77期	220,324,298	219,539,586	9,964	20	0.2
第78期	220,324,298	222,409,701	10,095	20	0.2
第79期	220,324,298	215,540,439	9,783	20	0.2
第80期	219,474,298	206,743,561	9,420	20	0.2
第81期	219,474,298	213,326,880	9,720	20	0.2
第82期	218,494,298	210,981,066	9,656	20	0.2
第83期	218,494,298	206,895,486	9,469	20	0.2
第84期	219,325,899	217,608,088	9,922	20	0.2
第85期	216,375,899	198,373,749	9,168	20	0.2
第86期	216,375,899	192,202,577	8,883	20	0.2
第87期	216,375,899	181,258,837	8,377	20	0.2
第88期	215,860,562	186,157,249	8,624	20	0.2
第89期	214,282,129	202,707,957	9,460	20	0.2
第90期	207,762,129	189,197,542	9,106	20	0.2
第91期	201,382,129	186,027,434	9,238	20	0.2
第92期	198,012,129	190,380,428	9,615	20	0.2
第93期	195,632,129	178,898,750	9,145	20	0.2
第94期	195,632,129	181,128,122	9,259	20	0.2
第95期	187,488,060	168,478,048	8,986	20	0.2
第96期	185,932,555	169,748,440	9,130	20	0.2
第97期	182,302,555	172,247,641	9,448	20	0.2
第98期	182,302,555	177,428,462	9,733	20	0.2
第99期	181,362,555	172,192,456	9,494	20	0.2
第100期	178,542,555	170,562,716	9,553	20	0.2
第101期	161,402,555	148,287,261	9,187	20	0.2
第102期	167,661,400	153,016,378	9,127	20	0.2
第103期	166,051,400	152,763,346	9,200	20	0.2
第104期	164,065,879	149,124,252	9,089	20	0.2
第105期	156,665,879	145,078,865	9,260	20	0.2
第106期	156,345,879	147,028,407	9,404	20	0.2
第107期	156,345,879	145,465,196	9,304	20	0.2
第108期	156,345,879	145,861,268	9,329	20	0.2
第109期	156,035,879	154,162,036	9,880	20	0.2
第110期	144,895,879	141,106,863	9,739	20	0.2
第111期	14,185,879	14,775,963	10,416	0	0.0

○分配金のお知らせ

	第109期	第110期	第111期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	0円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	10,442円07銭
----------------	------------

＜お知らせ＞

該当事項はございません。

フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド

運用状況のご報告

第11期 決算日 2025年7月17日

(計算期間: 2024年7月18日～2025年7月17日)

— 受益者のみなさまへ —

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」の第11期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限 (2015年2月13日設定)
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none">主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	<ol style="list-style-type: none">株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	式率	投資信託組比率	純資産額
	期	騰	落				
	円	中率	%	%	%	%	百万円
7期(2021年7月19日)	13,106		29.0		36.4	61.3	26,630
8期(2022年7月19日)	16,032		22.3		39.8	58.0	25,688
9期(2023年7月18日)	16,302		1.7		39.7	57.6	21,447
10期(2024年7月17日)	18,893		15.9		37.7	59.9	19,357
11期(2025年7月17日)	18,404		△2.6		33.8	63.1	16,459

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額			株組入比率	式率	投資信託組比率	純資産額
	騰	落	率				
(期首) 2024年7月17日	円 18,893		% —		% 37.7		% 59.9
7月末	17,522		△7.3		35.9		62.2
8月末	17,885		△5.3		35.4		62.4
9月末	18,658		△1.2		34.6		63.1
10月末	18,571		△1.7		35.8		62.9
11月末	18,488		△2.1		35.7		63.1
12月末	17,890		△5.3		35.8		61.1
2025年1月末	17,533		△7.2		35.3		62.0
2月末	17,176		△9.1		35.7		61.4
3月末	17,204		△8.9		36.1		60.8
4月末	17,159		△9.2		36.0		60.8
5月末	17,770		△5.9		33.0		64.9
6月末	17,972		△4.9		33.4		64.5
(期末) 2025年7月17日	18,404		△2.6		33.8		63.1

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年7月18日～2025年7月17日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。
保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場も上昇したことから株式要因はプラスとなつた一方、豪ドル安・円高を反映して為替要因がマイナスとなりました。

投資環境

当期のオーストラリア株式市場全体は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているREIT（リート）や公益事業セクターについても上昇しました。

期の前半は、軟調な米国の経済指標を受けて米国の景気後退懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株式市場は一時下落しました。しかし、その後は米連邦準備制度理事会（FRB）による2024年9月の大幅な利下げ期待が高まったことから、米国株式市場が上昇すると、オーストラリアの株式市場も上昇しました。

期の半ばは、豪消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことなどから、オーストラリア準備銀行（RBA）の利下げ期待が強まったため、株式市場は一時上昇しましたが、その後はナショナル・オーストラリア銀行が軟調な四半期決算を発表したことから、銀行株を中心に株式市場は下落しました。

期の後半は、トランプ米政権による関税強化に対して中国が対抗措置を発表したことなどを受け、世界的な景気後退への懸念が高まったことから、株式市場は一時下落しましたが、その後は米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らぐと、株式市場は上昇に転じました。また、RBAが利下げを実施したことや、軟調な豪経済指標を受けてRBAの追加利下げ期待が高まったことも、株式市場の上昇要因となりました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、2024年7月末の日銀の金融政策決定会合で利上げが実施され、その後の会見では植田日銀総裁が追加利上げについて言及したことから、豪ドル安・円高が優勢となりました。

期の半ばは、日銀が2025年1月の金融政策決定会合で追加利上げを実施する一方、RBAは2月の理事会で約4年ぶりに利下げに転じたことなどを背景に、豪ドル安・円高が一段と進みました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



期の後半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対豪ドルで一時上昇しました。しかし、その後はトランプ米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、豪ドル高・円安に転じました。また、RBAが7月の理事会において、市場参加者の多くが利下げを予想するなかで政策金利を据え置いたことも、豪ドル高・円安の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。また、個別銘柄や業種の選定を通じて、ファンドの中長期的な値動きをオーストラリア株式市場全体に比べて小さく抑えることを目指します。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年7月18日～2025年7月17日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	円 7 (3) (4)	% 0.039 (0.017) (0.022)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他の費用 (保管費用)	6 (6)	0.035 (0.035)	(b) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	13	0.074	
期中の平均基準価額は、17,819円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○ 売買及び取引の状況

(2024年7月18日～2025年7月17日)

株式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外国 オーストラリア	百株 13,635	千オーストラリアドル 11,246	百株 27,354	千オーストラリアドル 18,015

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
ABACUS STORAGE KING	—	—	3,729	428
ARENA REIT	482	182	—	—
CENTURIA CAPITAL GROUP	2,943	521	5,998	1,193
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	—	601	174
CHARTER HALL LONG WALE REIT	—	—	1,432	529
CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	5,950	2,200
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	—	—	10,710	3,081
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	—	—	4,702	1,390
DEXUS INDUSTRIA REIT	810	214	—	—
DEXUS/AU	4,786	3,575	795	543
GPT GROUP	—	—	2,551	1,156
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	907	211	701	175
HMC CAPITAL LTD	849	743	6,256	4,618
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	2,816	317	11,126	1,325
INGENIA COMMUNITIES GROUP	556	251	1,913	980
MIRVAC GROUP	17,686	4,000	—	—
NATIONAL STORAGE REIT	1,001	231	2,944	704
REGION GROUP	1,386	287	9,140	1,960
SCENTRE GROUP	—	—	7,392	2,650
STOCKLAND	3,924	2,112	4,372	2,271
VICINITY CENTRES	21,919	4,826	1,233	308
WAYPOINT REIT LTD	—	—	1,790	452
小計	60,071	17,476	83,344	26,146

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2024年7月18日～2025年7月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	2,814,376千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,030,099千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.47

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年7月18日～2025年7月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月17日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等	
	株数	株数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(オーストラリア)							
TRANSURBAN GROUP	百株 4,097	百株 6,808	千オーストラリアドル 9,055	千円 875,457		高速道路・鉄道路線	
APA GROUP	12,739	11,351	9,399	908,737		ガス	
CHORUS LTD	13,484	9,517	7,395	714,990		代替通信事業会社	
AURIZON HOLDINGS LTD	29,656	26,116	8,252	797,876		鉄道運輸	
MERCURY NZ LTD	3,180	2,740	1,545	149,408		電力	
GENESIS ENERGY LTD	21,563	20,816	4,485	433,700		電力	
AGL ENERGY LTD	7,161	6,271	5,939	574,191		総合公益事業	
MERIDIAN ENERGY LTD	8,758	4,509	2,399	231,944		再生エネルギー系発電事業者	
CONTACT ENERGY LTD	6,228	5,583	4,622	446,930		電力	
ATLAS ARTERIA	9,575	9,010	4,505	435,579		高速道路・鉄道路線	
合計	株数 銘柄 数 <比率>	116,445 10	当期末 102,725 10	評価額 57,600 <33.8%>	5,568,815 <33.8%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末			比率	
	口数	口数	評価額		邦貨換算額		
			外貨建額	邦貨換算額			
(オーストラリア)					千円	%	
MIRVAC GROUP	百口 —	百口 17,686	千オーストラリアドル 3,838	371,064		2.3	
CHARTER HALL RETAIL REIT	16,849	10,899	4,152	401,482		2.4	
GPT GROUP	8,426	5,874	2,931	283,428		1.7	
CENTURIA CAPITAL GROUP	20,736	17,681	3,076	297,446		1.8	
STOCKLAND	18,204	17,756	9,641	932,140		5.7	
DEXUS/AU	8,689	12,680	8,711	842,246		5.1	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	17,933	18,139	4,280	413,868		2.5	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	11,369	10,012	5,106	493,691		3.0	
ARENA REIT	5,294	5,777	2,108	203,865		1.2	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	15,381	14,779	4,611	445,821		2.7	
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	8,568	8,568	381	36,862		0.2	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	9,688	8,255	3,335	322,468		2.0	
NATIONAL STORAGE REIT	21,239	19,295	4,515	436,534		2.7	
GDI PROPERTY GROUP	29,589	29,589	1,997	193,101		1.2	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	10,710	—	—	—		—	
HMC CAPITAL LTD	5,406	—	—	—		—	
CENTURIA OFFICE REIT	26,542	26,542	3,158	305,373		1.9	
WAYPOINT REIT LTD	10,179	8,388	2,046	197,891		1.2	
SCENTRE GROUP	38,605	31,212	11,517	1,113,517		6.8	
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	58,976	50,667	6,333	612,318		3.7	
HEALTHCO REIT	25,072	25,072	1,842	178,161		1.1	
DEXUS INDUSTRIA REIT	15,400	16,211	4,441	429,441		2.6	
REGION GROUP	30,805	23,050	5,186	501,426		3.0	
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	4,702	—	—	—		—	
ABACUS GROUP	22,852	22,852	2,650	256,292		1.6	
ABACUS STORAGE KING	22,852	19,123	2,964	286,573		1.7	
VICINITY CENTRES	13,696	34,381	8,595	831,006		5.0	
合計	口数 銘柄 数<比率>	477,777 26	454,503 24	107,426 —	10,386,026 <63.1%>		

(注) 邦貨換算額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年7月17日現在)

項目	当期末		
	評価額	比率	
株式	千円 5,568,815		% 33.7
投資証券	10,386,026		62.9
コール・ローン等、その他	549,482		3.3
投資信託財産総額	16,504,325		100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(16,416,580千円)の投資信託財産総額(16,504,325千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、7月17日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=96.68円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年7月18日～2025年7月17日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	
コール・ローン等	16,717,869,968
株式（評価額）	168,593,505
投資証券（評価額）	5,568,815,480
未収入金	10,386,026,847
未収配当金	456,981,484
未利息	137,451,581
未利息	1,072
(B) 負債	258,858,940
未払金	213,641,363
未払解約金	45,217,577
(C) 純資産総額(A-B)	16,459,011,028
元本	8,943,214,537
次期繰越損益金	7,515,796,491
(D) 受益権総口数	8,943,214,537口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,404円

＜注記事項＞

(注) 元本の状況

期首元本額	10,246,009,053円
期中追加設定元本額	913,881,616円
期中一部解約元本額	2,216,676,132円
期末における1口当たりの純資産額は1,8404円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (年2回決算型)	3,449,566,037円
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (道格機関投資家専用)	2,982,416,298円
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (毎月分配型)	1,953,694,868円
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (隔月分配型)	477,767,000円
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド (為替ヘッジあり) (道格機関投資家専用)	79,770,334円

○損益の状況

(2024年7月18日～2025年7月17日)

項目	当期
(A) 配当等収益	912,520,004
受取配当金	912,009,881
受取利息	510,123
(B) 有価証券売買損益	△1,469,512,754
売買益	1,079,094,178
売買損	△2,548,606,932
(C) 保管費用等	△ 6,004,709
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 562,997,459
(E) 前期繰越損益金	9,111,301,945
(F) 追加信託差損益金	715,868,477
(G) 解約差損益金	△1,748,376,472
(H) 計(D+E+F+G)	7,515,796,491
次期繰越損益金(H)	7,515,796,491

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)

国内マネー・マザーファンド

運用報告書

第17期 (決算日 2025年1月15日)

(計算期間 2024年1月16日～2025年1月15日)

国内マネー・マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主として本邦通貨建ての短期公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中落			
15期(2023年1月16日)	円 10,083	% △0.1		64.6	% —	百万円 387
16期(2024年1月15日)	10,076	△0.1		61.4	—	602
17期(2025年1月15日)	10,083	0.1		80.7	—	597

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

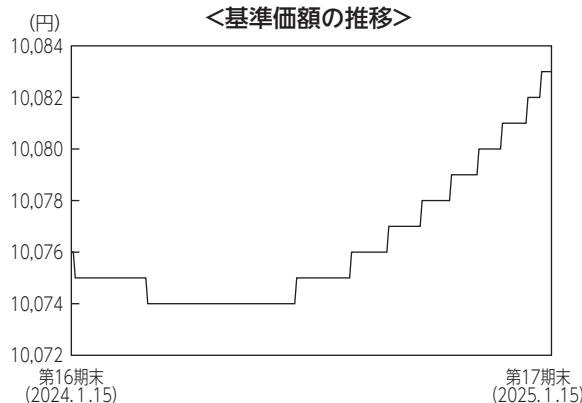
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債券比率		債券比率	
			債組	入 比	券 率	債先
(期 首) 2024年 1月15日	円 10,076	% —		% 61.4		% —
1 月 末	10,075	△0.0		61.4		—
2 月 末	10,075	△0.0		61.4		—
3 月 末	10,074	△0.0		61.4		—
4 月 末	10,074	△0.0		61.4		—
5 月 末	10,074	△0.0		64.7		—
6 月 末	10,074	△0.0		64.7		—
7 月 末	10,075	△0.0		64.7		—
8 月 末	10,076	0.0		64.7		—
9 月 末	10,077	0.0		65.2		—
10 月 末	10,079	0.0		71.9		—
11 月 末	10,080	0.0		80.7		—
12 月 末	10,082	0.1		80.7		—
(期 末) 2025年 1月15日	10,083	0.1		80.7		—

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2024年1月16日から2025年1月15日まで)



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,083円となり、前期末の同10,076円から0.07%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

保有債券からの利息収入などがプラスに影響し、前期末比で基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市场では、3ヶ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除し、さらに7月に政策金利を0.25%に引き上げたことから同利回りはプラス圏に上昇しました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は2024年12月の金融政策決定会合で、政策金利を0.25%とする金融政策を維持しました。日銀は今後政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移することが見込まれます。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。

■1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■売買及び取引の状況 (2024年1月16日から2025年1月15日まで)

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円	千円
国債証券		482,060	(370,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2024年1月16日から2025年1月15日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 482	百万円 152	% 31.6	百万円 -	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期						組入比率	
	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入比率	残存期間別	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 483,000	千円 482,418	% 80.7	% —	% —	% —	% —	% 80.7
合計	483,000	482,418	80.7	—	—	—	—	80.7

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期				末償還年月日
	利率	額面金額	評価額	月	
(国債証券)	%	千円	千円		
446回 利付国庫債券（2年）	0.0050	50,000	49,997		2025/03/01
1226回 国庫短期証券	—	80,000	79,972		2025/04/21
1231回 国庫短期証券	—	60,000	59,958		2025/05/20
449回 利付国庫債券（2年）	0.0050	80,000	79,951		2025/06/01
452回 利付国庫債券（2年）	0.0050	100,000	99,871		2025/09/01
453回 利付国庫債券（2年）	0.0050	60,000	59,876		2025/10/01
1270回 国庫短期証券	—	53,000	52,790		2025/11/20
合計	—	483,000	482,418		—

■投資信託財産の構成

2025年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 482,418	% 80.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	115,497	19.3
投 資 信 託 財 产 總 額	597,915	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	597,915,859円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	115,493,475
国 債 証 券(評価額)	482,418,474
未 収 利 息	3,199
前 払 費 用	711
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 總 額(A — B)	597,915,859
元 本	592,995,208
次 期 繰 越 損 益 金	4,920,651
(D) 受 益 權 總 口 数	592,995,208口
1万口当たり基準価額(C — D)	10,083円

(注1) 期首元本額 597,957,003円

追加設定元本額 0円

一部解約元本額 4,961,795円

(注2) 期末における元本の内訳

世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算・為替ヘッジなしコース 272,756,011円

世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算・為替ヘッジありコース 21,814,391円

グローバル・アロケーション・オープン Aコース(年1回決算・為替ヘッジなし) 39,526,080円

グローバル・アロケーション・オープン Bコース(年4回決算・為替ヘッジなし) 188,580,850円

グローバル・アロケーション・オープン Cコース(年1回決算・既定為替ヘッジ) 2,962,052円

グローバル・アロケーション・オープン Dコース(年4回決算・既定為替ヘッジ) 2,960,390円

豪州インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算型) 44,446,526円

豪州インフラ関連好配当資産ファンド(年2回決算型) 19,753,462円

豪州インフラ関連好配当資産ファンド為替ヘッジあり(毎月決算型) 97,723円

豪州インフラ関連好配当資産ファンド為替ヘッジあり(年2回決算型) 97,723円

期末元本合計 592,995,208円

■損益の状況

当期 自2024年1月16日 至2025年1月15日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	425,994円
受 取 利 息	428,794
支 払 利 息	△2,800
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,540
売 買 益	178,124
売 買 損	△161,584
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	442,534
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,516,322
(E) 解 約 差 損 益 金	△38,205
(F) 合 計(C + D + E)	4,920,651
次 期 繰 越 損 益 金(F)	4,920,651

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。